

プロローグ

先日、大学時代の親友だった に
違ったら、実は、今、ガッコウに通っ
てるんだって言うんです。

えっ、ガッコウ!?って聞きかえした
ら だよって。

最近、職場から歩いてすぐの駅前ビ
ルに教室ができて、実務に直結したこ
とを学べるらしいんですね。

大学の頃はマージャン、バイト漬け
のレジャーランド生活だったくせに、
今になって学ぶってことは意外とオモ
シロいって言うんです。

私を社会人大学院 に連れてって!

中原 淳

jun@nakahara-lab.net
www.nakahara-lab.net



このプレゼンは、社会人大学院研究会の共同研究の成果です
社会人大学院研究会メンバー

山内祐平 (東京大学)
田口真奈 (メディア教育開発センター)
瀬上慎一 (京都大学)
中原淳 (メディア教育開発センター)
渡辺利雅 (リクルート)
並木純乃 (東京大学大学院)



このプレゼンのデータの多くは、株式会社リクルートの発行する
雑誌「仕事の教室」編集部が2000年に実施した読者アンケート
のものです。

Special Thanks to
リクルート「仕事の教室」編集部



なぜ、今、社会人大学院?

- 個人的理由と社会的理由
- iii onlineの取り組み
 - 社会人に好意的に評価された
- 本屋にいった
 - ハウツー本、試験日程本、週刊誌
- 研究として注目
 - 先行研究が少ない
 - 山田礼子氏@同志社大学
 - 本田由紀氏@東大社会科学研



なぜ、今、社会人大学院?

- どうもよくカラナイ生態をしている
 - 社会人大学院生の大学生活
 - カイヤの人にはわからない
 - 社会人大学院生のカイヤでの仕事
 - 大学院生 / 教授にはわからない
 - まして、本ではわからない
- これは研究するしかない
 - 研究するぞ、研究するぞ、研究するぞ

で、何をした?、するの?

- 社会人大学院研究会、ADULT研
 - 2002年4月立ち上げ
 - 社会人の生活・学習を生インタビュー
 - 2003年3月、NHK出版から新書発売
- 具体的な社会人の語り
 - 社会人たちはなぜ大学院に選んだ?
 - どんな科目をどのように学んでいる?
 - 学業と仕事と家庭をどのように両立?
 - 大学院に通うとどのようなメリット?

本日のおしながき

- 社会人大学院についてオーバービュー
 - ざっと背景を述べる
- 議論のネタを提供する
 - 飲み会のネタ (論点) を提供する
- 1. eラーニングとのかねあい
- 2. 社会人が大学院で学ぶこと

大学院

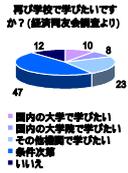
- 研究者養成機関
 - 22歳から2年間修行、修士課程
 - それから3年間修行、博士課程
- 変わる大学院
 - 駅前留学?
 - 週末に授業、土曜日に授業、昼夜開講
 - 実務に直結するカリキュラム
 - 大学院が宣伝?、つりかわ広告
 - 社会人にウェルカムコール

社会人大学院

- 定義はない
 - 社会人にとって受験しやすく、通いやすく、学びやすく配慮のなされた大学院
- 例えば
 - 入試特別枠
 - 時間
 - 場所 (サテライト、駅前)
 - 実務カリキュラム
 - IT活用、on-campus e-Learning

志望者

- ・経済同友会
 - 1997年調査
 - 20~30代会社員の5人に1人は「国内の大学・大学院で学びたい」
- ・文科省 学校基本調査
 - 社会人大学院生数2万4873人
 - 全大学院生の12.1%



院生の12.1%は社会人

- ・修士課程は1万5052人 (10.5%)
- ・博士課程は9821人 (15.7%)
 - 修士課程の社会人比率
 - ・社会科学 (経済・経営等) 33.4%
 - ・教育 29.8%
 - ・医・歯学 13.1%
 - ・人文科学 12.0%
 - 博士課程の社会人比率
 - ・工学 22.1%
 - ・医・歯学 18.5%
 - ・教育 16.8%
 - ・社会科学 14.2%

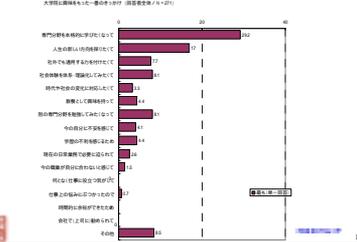
変貌する企業

- ・日本的慣行の崩壊
 - 終身雇用制度と年功序列賃金
- ・新卒採用 - 企業内教育の崩壊
 - そんな余裕ない、すぐに使えないじゃん
 - 能力主義、実力主義
- ・自己投資
 - 必要なチカラは自分でつける
 - 教えてくれなかったじゃないですか、は通用しない!

揺らぐ個人の価値

- ・幸せとは何よ？
 - 退職金はあやしい
 - いやな仕事をするよりは、好きな仕事
- ・ホントウの自分はこれか？
 - 今のあなたは、子供の頃のあなたが夢見ていたあなたですか？
- ・35歳までは...
 - 35歳までは転職はタヤスイ
 - だったら、今がチャンスだ!

大学院への興味のきっかけ



大学院にかける願い

1. 専門分野を本格的に学びたい
 - 社外でも通用するチカラをつけたい
 - 社会体験を理論化したい
 - 別の専門分野を勉強したい
 2. 人生の新しい方向を探りたい
 - 現状は不満、ホントウの自分を探そう
- ・キャリアアップとキャリアチェンジ
 - 大学院進学希望者のタイプ分け
 - 2カテゴリ、全5タイプ

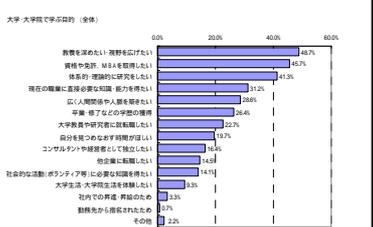
専門分野を本格的に学びたい

- ・個人事業主の感覚
 - 時代や社会の変化により、会社員であったとしても、個人事業のような感覚で行動していかなければと強く感じ、専門分野を掘り下げて学びたい (33歳男性 金融経理)
- ・公企業といえども
 - 規制緩和の大きな流れの中で、**公企業といえども経営戦略やマーケティングなどの経営学を職場の中に活かす必要性を痛感** (38歳男性 公務員)

人生の新しい方向を探りたい

- ・自分にしかできない仕事
 - 今、普通の事務職として仕事をしているがもっと人の役に立つ、そして自分にはできないような仕事をしてみたい (29歳 女性 一般事務)

大学院で学ぶ目的は何ですか？



キャリアチェンジ

女性キャリアチェンジ

- 20歳後半の女性
- 現在の仕事、自分の生活に不満
- 人生の新しい方向をさぐりたい
- 臨床心理士などをめざす
- 仕事をやめて大学院に行く場合が多い。

キャリアチェンジ

男性キャリアチェンジ

- 20歳後半の男性
- 就職氷河期の不本意な就職
- 現状に不満、人生のやり直し
- 本格的に専門分野を学びたい
 - ・ 税理士や公認会計士などの資格取得
 - ・ 研究者

キャリアアップ...多くは男性

自力入学

- 20歳後半の男性
- 就職氷河期の不本意な就職
- 現状に不満、人生のやり直し
- 本格的に専門分野を学びたい
 - ・ 税理士や公認会計士などの資格取得
 - ・ 研究者

キャリアアップ...多くは男性

企業派遣

- 30歳男性
- 大手企業に勤務
- 社内選抜をくぐり抜けてきたエリート
- MBA資格などを欲する

キャリアアップ...多くは男性

派遣教員

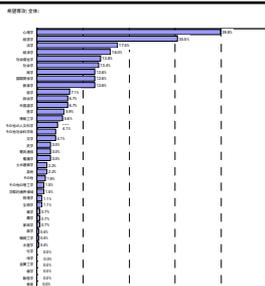
- 30歳から40歳男性教師
- 教育系大学院に進学
- 教員専修免許を取得（修士号）
- 教育委員会や教頭、校長等の教育管理職
- いわゆる出世コース

キャリアアップ...多くは男性

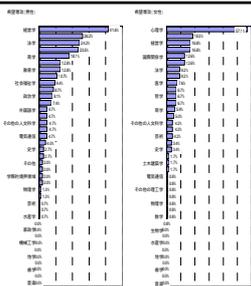
派遣教員

- 30歳から40歳男性教師
- 教育系大学院に進学
- 教員専修免許を取得（修士号）
- 教育委員会や教頭、校長等の教育管理職
- いわゆる出世コース

希望専攻



男女では?

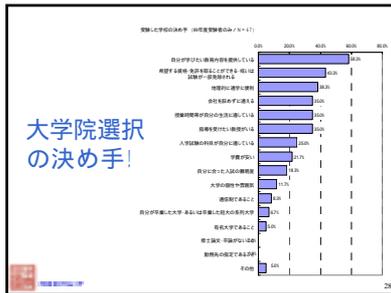


取得したい資格

男女とも臨床心理士、男は特にMBA

1. 臨床心理士
2. MBA
3. 税理士

資格	大学編入男性		大学編入女性		大学院進学女性	
	順位	人数	順位	人数	順位	人数
臨床心理士	1位	70	2位	23	1位	47
MBA	2位	33	1位	26	2位	7
税理士	3位	32	3位	22	3位	10
教員免許(専修)	4位	6	4位	4	4位	2
公認会計士	5位	4	5位	4	5位	2
学芸員	6位	3	6位	2	6位	3
教員免許(一種二種)	7位	2	7位	2	7位	2
その他	11	12	8	11	8	11
合計	172	136.1%	91	138.9%	82	132.2%



でも、決意は難しい

- ためらう理由
 - 時間的な事情、経済的な事情
 - 地理的な事情など...
 - でも、カバーできる点もある

	大学院進学予定		大学院進学予定	
	男性	女性	男性	女性
経済的な事情で進学を断念した	20%	30%	10%	38%
人的な事情で進学を断念した	15%	44%	20%	31%
地理的な事情で進学を断念した	5%	38%	5%	35%
大学の志望が一致しなかった	4%	25%	4%	17%
専攻に馴染むことができなかった	5%	22%	4%	17%
入学の準備期間が長すぎた	5%	16%	4%	11%
進学を断念した理由が不明	5%	15%	7%	11%
進学を断念した理由が不明	5%	16%	8%	12%
進学を断念した理由が不明	5%	8%	7%	8%
その他	14%	12%	7%	8%
合計	23%	22%	18%	22%

変わらなきゃ

- 大学院も生き残りをかけて努力
 - 18歳人口を補完する
- 努力
 - 受験しやすい
 - 通いやすい
 - 学びやすい
- マーケティング
 - 社会人相手のPR戦略

入試負担の軽減

- かつての大学院
 - 基礎科目、専門科目、外国語、面接
 - 下手すりゃ外国語2個!
- 社会人大大学院
 - 研究計画書、面接を重視
 - これだけで合格ちゃう!
 - あとは小論文、英語の基礎など

厚生労働省教育訓練給付制度

- 制度概要
 - 5年以上の労働者
 - 指定の教育訓練講座を受講し修了
 - 費用の80% (上限30万)
 - ハローワークで支給
- 実は大学院でも使えちゃう!
 - 例えば
 - 筑波大学ビジネス科学研究科
 - 信州大学インターネット大学院

厚生労働省教育訓練給付制度

- 制度概要
 - 5年以上の労働者
 - 指定の教育訓練講座を受講し修了
 - 費用の80% (上限30万)
 - ハローワークで支給
- 実は大学院でも使えちゃう!
 - 例えば筑波大学ビジネス科学研究科
 - 信州大学インターネット大学院
- アヤシクなりつつある...

サテライトキャンパス

- サテライトでトワイライト授業!
 - 大学の本拠地以外で開講される授業の総称
 - 都市のターミナル駅やビジネス街
 - 名古屋、大阪、東京駅周辺に進出!
- 例えば
 - 一橋大学大学院国際企業戦略研究科
 - シャワー、ジム、ロッカーつき
 - Ichi valley
 - 中央大学、日本大学など市ヶ谷周辺
 - 都心の再開発と結びつく

通信制大学院

- 学習プロセス
 - 文献購読 レポート提出 添削指導
 - 単位認定試験 合格 単位取得
 - スクーリング
 - 増える修士課程、博士課程も開設
- ITを活用した通信制大学院も
 - 日本大学総合社会情報研究科
 - 入学後PC研修、ゼミはテレビ会議・BBS
 - 中央大学通信制大学院

VU、e-Learning

- 通学制大学院、社会人向けのサービス
 - 講義ビデオ視聴 討論+課題 単位取得
- 私立先発、国立後発
 - 1997年- 慶應義塾大学 SOI
 - 青山学院大学 AML
 - 2002年春 東北大学
 - 東京大学
 - 信州大学大学院

授業時間のフレキシブル化

- 夜間大学院
 - 夜6時から10時まで授業
- 昼夜開講制
 - 昼と夜に同じ授業が開講
- 土曜日開講
 - 週末にまとめて開講
- 進むフレキシブル化
 - 夜間大学院はH8に11校、H13には20校
 - 昼夜開講制はH8が128校、H12は196校

座学を超えて

- 学習スタイルの変化
 - プロジェクト・ベースド・ラーニング
 - 調査 プレゼン 発表をグループで
- 実務家養成カリキュラム
 - 法政大学ITプロフェッショナルコース
 - 1年生修士
 - 講義と演習をセットにする
 - ビジネスモデルやソフトウェア開発 = 修論
 - アカウンティングスクール

ネタ (論点)

- E-Learningと社会人
 - 社会人の評価高い
 - 投資効果と必然性あるのは社会人
 - 完全なVUは現実的じゃない
 - 暗黙知の伝達は不可能
 - コミュニケーションコスト
 - コンテンツ作り込みコスト
 - 運営・維持コスト
- On-Campus e-Learning
 - 西森 et al (2002)

ネタ (論点)

- 社会人が大学院にくること
 - カイシャの評価がいいわけじゃない
 - 必ず幸せになれるってわけじゃない
 - 何のためにくるのか?
 - 実利よりも意味
 - アタリマエに学べるようになるためには?
 - 何が必要なのか?
 - 何が変わるべきなのか?

END

Thank you for your attention

NAKAHARA, Jun
National Inst. of multimedia Education
jun@nakahara-lab.net
www.nakahara-lab.net